

日本農薬（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、日本農薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：友井洋介、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 環境格付」(以下「DBJ 環境格付」という。)に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

当社は、「安全で安定的な食の確保と、豊かな生活を守り、技術革新による新たな価値の創造にチャレンジし続けることで、企業の社会的責任を果たす」を経営の基本方針とする、農薬専門メーカーです。高い研究開発力と製造技術力を背景に、安全性に優れた農薬を生み出しており、また、化学物質安全管理にも積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 貴社独自の基準に基づき探索段階と製品化段階において全製品をアセスメントしており、欧州の規制をはじめとした高度な製品安全性に関する要求を満たした新規薬剤の開発に取り組んでいる点
- (2) 製造拠点を中心とした全拠点到レスポンス・ケア活動を展開し、電力使用量のリアルタイムモニタリングや省エネ委員会等を通じて、全社で事業プロセスの不断の改善に取り組んでいる点
- (3) 毎年度売上高の約 10%を研究開発費として継続的に投入し、新規薬剤の開発を積極的に実施していることに加え、ドローン等の新技術を活用したスマート農業など、既存の領域に留まらない事業の社会実装に向けた取り組みを推進している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが先進的」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03 - 3244 - 1680